



ふみの森もてぎ（茂木町）



図書館のこれからのあり方として、種々の社会的ニーズに新たな枠組みで対応して、よりよい社会を目指すソーシャルイノベーションとの関わりが注目されています。この観点から、二人の有識者をお招きし、図書館のあり方について考えていきます。



講演者・パネリスト

太田剛（おおたつよし）氏

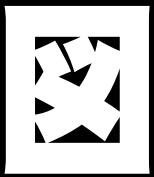
図書館と地域をむすぶ協議会チーフディレクター
慶應義塾大学講師（ネットワークコミュニケーション実践）

講演者・パネリスト

宇陀則彦（うだのりひこ）氏

筑波大学図書館情報メディア系准教授

ソーシャルイノベーション と 図書館



未来の図書館研究所
第2回
シンポジウム



コーディネーター

永田治樹（ながたはるき）

株式会社未来の図書館研究所所長

名古屋大学附属図書館を振り出しに、国文学研究資料館、東京大学・金沢大学・北海道大学の図書館などに勤務後、1994年から筑波大学図書館情報メディア研究科、立教大学文学部等で教育・研究に携わる。専門領域は図書館経営。ISO TC46 / SC8 の国内委員。

近著：永田治樹編著

『図書館制度・経営論』日本図書館協会、2016。

日時 平成29年10月11日(水)13:30~16:30

場所 日比谷図書文化館内（地下1階）日比谷コンベンション大ホール

受付 事前申し込み制（定員になりしだい締切させていただきます）

定員 200名 **参加費** 無料

申し込み方法 下記アドレス宛のメールまたは未来の図書館研究所 Web サイトの申込フォームよりお申し込みください



お問い合わせ 株式会社未来の図書館研究所 info@miraitosyokan.jp Web サイト <http://www.miraitosyokan.jp>

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-23-12 7階 TEL 03-6673-7287 FAX 03-6772-4395

主催  未来の図書館研究所
The libraries of the future research, inc.

シンポジウム終了後、17:00~19:00 に交流会（定員 80 名、参加費 3,000 円）を予定しています。交流会参加希望者は10月4日までにシンポジウムとともにお申込みください。